



合併協定書に調印する三町長



合併協議会委員全員が立合署名

# 伊方町・瀬戸町・三崎町合併協議会 合併協定書に調印

## ■基本的5項目の協定内容

### 1. 合併の方式

西宇和郡伊方町、同郡瀬戸町及び三崎町を廃し、その区域をもって新しい町を設置する新設(対等)合併とする。

### 2. 合併の時期

合併の期日は、平成17年4月1日とする。

### 3. 新町の名称

新町の名称は「伊方町」とする。

### 4. 事務所の位置

新町の事務所の位置は、伊方町湊浦1993番地の1とする。

### 5. 財産の取扱い

伊方町、瀬戸町及び三崎町の所有する財産、公の施設及び債務は合併期日前日の決算をもって、すべて新町に引き継ぐものとする。ただし、伊方町及び瀬戸町が設置する次に掲げる目的基金は、従前の例によるものとする。

- (1) 伊方町地区自治振興基金
- (2) 伊方町農業水利推進基金
- (3) 伊方町振興基金(仮称)
- (4) 瀬戸町小規模下水道施設維持基金

伊方町・瀬戸町・三崎町合併協議会では、二十二項目にわたる合併協議のすべてが終了したことに伴い、九月九日(木)、瀬戸町民センターにおいて合併協定調印式を執り行いました。

式の間頭、井上善一合併協議会長があいさつに立ち、「約一年間にわたる委員の皆様への精力的な作業により、今般すべての協議が整った。長い歴史と伝統の中で育まれてきた「半島文化」とも言うべきものを活かし、三町の町民が一体となって交流を進める「ふれあいの風」、互いを信頼し認め合う「いたりの風」、思いやりの風を吹かせていきたい」と、関係者に対する謝意と新町発足に向かっている思いが述べられました。

その後、ご参列頂いた加戸守行愛媛県知事を始め、顧問の高門清彦愛媛県議会議員、また三町の合併協議会委員の皆さんが見守る中、三町の町長がそれぞれ合併協定書に署名・押印し、厳粛な中にも和やかな雰囲気のもとで調印式を終えました。

今後は法令に基づき「西宇和郡伊方町、同郡瀬戸町及び三崎町の廃置分合」ほか合併関連四議案が三町の議会で審議され、平成十七年四月一日合併に向けての手続きが進められることとなります。

(2)



風のまちから  
1994-141000

風車ロゴマーク

広報

# せと 9

2004  
平成16年

No. 376



合併協定書調印後、加戸知事を囲んで三町長、がっちり握手

## 合併協定調印式行われる

9月9日(木)、瀬戸町民センターで伊方・瀬戸・三崎町の合併協定調印式が執り行われました。

加戸守行愛媛県知事や顧問の高門清彦県議会議員にご参列頂き、各町の合併協議会委員の皆さんが見守る中、三町の町長が合併協定書に署名・押印し、厳粛な雰囲気の中で調印式が無事終了しました。

(詳細は2～3面に掲載)

## 今月の主な内容

合併協定調印式	2~3
台風被害甚大	4
大久地区定住団地分譲開始	5
町内長寿者紹介	6
まちの話題	7
三崎高校だより	8
お知らせ	9~11

# 相次ぐ台風襲来で大きな爪痕！ かんきつ塩害甚大

**台風16号、18号被害甚大**  
八月末から九月始めにかけて、ここ十年間では最大規模の二つの台風が相次いで襲来しました。  
台風16号は、八月三十日午前、鹿児島県串木野市付近に上陸。九州全域や中四国地方を暴風域に巻き込みながら日本海に駆け抜けました。  
一方、台風18号は、九月七日午前、長崎市付近に上陸、九州全域や中四国地方を暴風



台風16号により風車の羽根が損傷

域に巻き込みながら日本海に抜けました。  
大型で非常に強い台風16号・18号は、共に強い勢力のまま上陸、特に台風18号は、風が強く全国各地で最大瞬間風速の観測史上最高記録を更新するなど暴風被害が相次ぎました。  
町内でも暴風に見舞われ、台風16号、18号共に一千kw風車の頭頂部にある風速計で計測範囲を超える毎秒七十以上の風を観測し、特に台風18号は、雨量が二十九・五mmと比較的少なかったため、農作物の塩害が懸念されます。  
二つの台風により町内でも暴風の被害が相次ぎ、台風16号では、暴風により道の駅「瀬戸町農業公園」の百kw風車の羽根一枚の強化プラスチックが吹き飛び、芯がむき出しの状態となりました。また、昨年運転を開始した風車十一基のうち八基が三枚羽根の中心に取り付けるローターヘッドカバーが損傷し、運転停止となりました。また、海の潮が一年で最も満ちる大潮の時期と重なったため、三机地区の一部で床下浸水の恐れがありました。幸いにも大事に

は至りませんでした。そのほか、町内各地で屋根の瓦が吹き飛ばされるなど、被害が多発しました。台風16号による被害額は、九月六日現在で、公共土木施設、農林水産業施設、農産被害などで約五千万円となっています。  
一方、台風18号では、一千kw風車で新たに二基のローターヘッドカバーが損傷しました。国道一九七号線（メロエイライン）では、道路標識や電話ボックスが強風で倒れるなどの被害が相次ぎました。また、大江地区内の県道では、電柱が倒れ、道路を遮断するなどの被害が相次ぎました。また、大江地区内の県道では、電柱が倒れ、道路を遮断するなどの被害が相次ぎました。また、大江地区内の県道では、電柱が倒れ、道路を遮断するなどの被害が相次ぎました。



台風18号により電柱が倒れ、県道が通行止

が続き、日常生活に影響を与えました。そのほか、強風により樹木が道路上になぎ倒れるなど、倒木被害や民家の屋根の一部が飛ばされ、一時避難するなどの被害などもありました。台風18号の被害額は、九月十四日現在で公共土木施設、農林水産業施設、農産被害、畜産被害で約一億一千万円となっており、今後農産物において暴風、塩害の被害がかなり出てくるのが懸念されます。気象庁は「ここ数年で最も風が強い台風」としています。

今後、町では、災害復旧に向けて全力で当たることにしています。



強風で飛ばされた案内板

こんなまちをめざします

新町の  
将来像

## よろこびの風薫るまち 新いかた

～佐田岬の自然に抱かれて、一人ひとりが心の豊かさを大切にすまち～

新町に暮らしている人や生まれてくるすべての人にとって、佐田岬の自然・文化・人に囲まれて、かつ、大事にする生き方こそが尊い価値のある素晴らしい生き方であり、自然や文化に抱かれて心豊かに生きることが「喜び」でありたいと願っています。そして、その「喜び」を私たち自身の手で創り出すことで、日本、あるいは世界でここにしかない「よろこびの風」がおやかに佐田岬全体に流れる、そんなまちをめざします。

### まちづくりの重点プロジェクト

#### 1 合力のまちづくり

この地域で暮らす人々の日常生活や生産活動の中で伝統的に行われてきた助け合いのシステム（合力）の良き精神を新町のまちづくりに引き継いでゆきます。

#### 2 郷土の再発見運動の推進

スピードや経済効率などを最重要とした（ファースト）に対し、自然環境や郷土の伝統・文化を大事に、ゆっくりとした生き方（スロー）を大切にすまちづくりを進めます。

#### 3 20分のまちづくり

日常生活で頻りに利用する場所（学校・病院・公共施設など）に、車を運転しない方も、町内どこからでも概ね20分程度で行くことのできる交通環境の整備を進めます。

#### 4 暮らし満足度の向上

八西CATVの情報システムを有効に活用し、保健・福祉・教育・防災などの幅広い分野で住民サービスの向上を図る「高度情報化タウン」の整備を進めます。

#### 5 多様なエネルギー資源の活用

風力や太陽光など自然エネルギーの多様な活用方法や原子力発電を組み合わせたエネルギー産業の可能性を研究するなど、地球環境にやさしい「クリーンタウン」のイメージづくりを進めます。

#### 6 第1次産業の活性化

この地域の基幹産業である農・漁業の活性化に向けて、専門的・先導的な研究を行う施設等の整備や観光産業との連携を図り、元気なまちづくりを進めます。

大久地区定住促進団地

十月から分譲受付開始



旧大久保育園跡地に整備を進めていた宅地区画工事が完了し、十月一日から分譲申し込みの受付を始めます。この宅地は町民の皆さんやUターンを希望する方々に安くて良質な宅地を提供し、本町への定住を促進するものです。  
なお、分譲地がもつ学校用地であり町民の皆さんにとつて愛着のある土地ですので当分の間（十七年三月末まで）は町民の皆さん並びに町出身者の方々に限定して優先的に分譲します。

分譲申込書やパンフレットは役場企画課及び四ツ浜支所に備え付けておりますのでお気軽にお申し出下さい。  
■分譲申込み受付期間  
十月一日～十一月三十日まで  
■現地説明会  
九月二十六日(日)  
午前十時～午後四時まで

分譲地の概要

位置	瀬戸町大久（旧大久保育園跡地）
分譲地区画数	6区画
分譲面積	1区画/44坪～59坪
分譲価格	1区画/210万円～280万円
分譲対象者	①瀬戸町民（又は町出身者）で自らが居住する住宅を建築される方 ②分譲契約の日から3年以内に住宅建築に着手し、町内に定住できる方 ③この分譲地以外に町内に宅地を有しない方
お申込み先	役場企画課まで ☎52-0111

(5)

これからもお元気で

井上町長、長寿者のお宅を訪問



上甲高松さん（102歳）

敬老の日に因み、今年十四日、井上町長が町内最高齢の上甲高松さん（三机）と結城安太郎さん（神崎）のお宅を訪問しました。  
お二人とも百二歳と九十四歳とは思えない程お元気で、かくしゃくとしており、井上町長からお祝いの品を手渡された後、ご長寿の秘訣や昔話に花を咲かせました。  
上甲さんは、記憶力がとてもよく、昔のことを何でもご存知なので三機の生き字引として地元の方々に大切にされています。また、今でも時々



結城安太郎さん（94歳）

山が気になり、農作業に出かけるので嫁さんのトマ子さんはハラハラされるそうです。一方、結城さんは、これまでご夫婦で四十七郡道府県を巡られた程の旅好き。富士山登頂も三回されたとか。四年前、九十歳にして姫路城の天守閣に昇り、観光に訪れた周りの人やガイドさんを驚かせ、握手攻めにあつた事などをご夫婦で楽しそうに語られる姿に、これが長生きの秘訣なのかも知れないと納得させられました。  
お二人には、これからも健康に留意され、益々お元気で長生きして頂きたいと心から願っております。

長寿者番付

平成16年9月1日現在（敬称略）

東 方						西 方					
氏 名	生年月日	年齢	性別	地区	番 付	氏 名	生年月日	年齢	性別	地区	番 付
上甲 高松	M35.7.15	102	男	三机	横網	加藤 キク	M38.1.6	99	女	川之浜	1
森 キヨ	M38.3.3	99	女	田部	大関	宇都宮ソノ	M38.9.22	98	女	神崎	2
木下 スエ	M39.1.23	98	女	川之浜	関脇	兵頭 定義	M39.10.21	97	男	大久	3
結城安太郎	M43.2.18	94	男	神崎	小結	小関 トミ	M43.3.8	94	女	川之浜	4
古川ヨシヲ	M43.6.20	94	女	塩成	前頭1	三好 ツヨ	M43.6.24	94	女	神崎	5
橋本健之助	M43.9.2	93	男	三机	2	谷本カメ子	M43.9.30	93	女	志津	6
加藤ハナ子	M43.10.10	93	女	神崎	3	結城マツノ	M43.12.3	93	女	神崎	7
高月アサノ	M44.1.4	93	女	足成	4	兵頭チトセ	M44.1.18	93	女	大久	8
濱口 トミ	M44.5.25	93	女	川之浜	5	木村マスエ	M44.8.23	93	女	三机	9
佐々木長治	M44.9.18	92	男	三机	6	是澤富美子	M44.9.26	92	女	三机	10
結城 ヒデ	M44.10.6	92	女	神崎	7	佐々木ヒサシ	M44.10.19	92	女	川之浜	11
土居 ツネ	M44.10.22	92	女	川之浜	8	松本カネ子	M44.11.28	92	女	三机	12
山下 安義	M44.12.5	92	男	小島	9	長野アヤ子	M45.1.9	92	女	三机	13
牧田 幸枝	M45.1.30	92	女	神崎	10	西園ミスギ	M45.3.1	92	女	塩成	14
山下 イシ	M45.3.12	92	女	三机	11	岡田 昌子	M45.5.7	92	女	三机	15
大田キミ子	T 1.10.2	91	女	三机	12	結城タカエ	T 1.10.11	91	女	神崎	16
三好 鷹子	T 2.1.6	91	女	大久	13	山本 直安	T 2.7.10	90	男	志津	
宇都宮マサノ	T 2.8.15	91	女	神崎	14	東 きよ	T 2.10.25	90	女	川之浜	
加藤 亀吉	T 2.11.1	90	男	三机	15	中川 ヤエ	T 2.11.5	90	女	三机	
牧田 豊	T 2.12.15	90	男	神崎	16	田中フユ子	T 3.1.1	90	女	三机	

(6)

### 第3回 日韓児童美術絵画展

「愛媛地球市民の会」(日韓交流ボランティア団体)の主催する、日韓文化交流の一環として実施してきた児童絵画展は、両国の交流フォーラム会場が今年も、韓国平澤市で開催されたことから、7月23



日から30日の間、韓国平澤市のキャンパスにおいて展示会が開催されました。県内各地から30名の参加がある中、瀬戸町からは各小学校から6点の作品が展示されました。韓国の人達の評価としては、「色彩が鮮やかで明るい作品が多い」と好評でした。最も近い外国との文化交流としてスタートした児童絵画展が、両国に成長することを期待しています。子ども達には、近くの外国の同年代の子も達の絵画から、新しく、「友好の精神」が生まれることを願っております。

### 第8回 佐田町メロディーラインまるかじり New Folk Message Fes. 君の言葉がききたい!! 開催



佐田町広域観光推進協議会が主催する、八回目のニューフォークメッセ「ジフエス」が、九月十二日(日)、農業公園で行われ、早朝から八幡浜市と郡内五町の特産品を販売する特産市も開かれました。時々雨がふるあいにくの天気の中、午前十一時、イベントがスタートし、テープ審査を通過した十四組のアマチュアバンドが、小林真三さんの巧みな司会により、観客のこもった生ライブを行い観客を魅了しました。バンドの演奏の間には、たくさんの方が、会場中に出展された各町の特産品を覗き、海産物や農産物、特産品で作ったお菓子や惣菜などを手に取り、買っていく姿が見られ、各アテは大変賑わっていました。



小林真三さんとトーク中の出演者



協議会副会長 井上町長のあいさつ

ゲストの「ChaBa」生ライブ

また、オープニングプレゼントを始め、合同三回の特産市商品ヒールを兼ねた抽選会があり、入場者の皆さんにたくさんの特産品が贈られました。ライブ終了時には再度、「お楽しみ抽選会」が行われ、高確率で各町の豪華特産品が当たるとあって最後まで会場に残ってくれた大勢の方で盛り上がりました。中には合計三回も当選するというラッキーな方もいて、両手一杯に伊勢海老やサザエなどを抱え、うれしい悲鳴を上げていました。

### 三崎高校だより

#### \* ようこそ三崎高校へ 中学生体験入学実施 \*

八月二十五日に来春高校受験をむかえる中学生、保護者を対象に体験入学会「ようこそ三崎高校へ」が行われ、三崎町、瀬戸町、保内町などから四十五名が参加しました。少子化に伴い、入学者数の減少する中、三崎高校を単独校として残しているという地域の期待や、学校の思いを表わした取組みのひとつでもあります。また、三崎高校ならではの特色ある教育を知ってもらおうという試みでもあります。



○授業見学の感想より  
・興味を持った。  
・内容が難しかったが、楽しそうだった。

また、体験授業では、国語・地歴公民・理科・保健体育・音楽・美術・家庭・商業に分かれて、自分の興味のある科目を受けました。  
○体験授業の感想より  
・楽しくて分かりやすかった。  
・最初難しかったが、親切に教えてもらった。

#### ○体験授業の様子



→ 国語科  
自分の名前の由来を調べてみよう  
(漢字の意味を知ろう)



→ 理科  
浮球・クリップモーターを作ろう



→ 保健体育  
体を動かそう

体験入学会後のアンケート調査結果では、ほぼ全員が「三崎高校の雰囲気や様子を十分理解できた」、「志望校を受けようという参考になった」と回答していました。また、「三崎高校のこういう点に魅力を感じたか」という問いには、  
・授業などのやり方  
・みんな親切だった  
・楽しそうだった  
・熱心に部活に取り組んでいた  
・部活が楽しそうだった

#### \* 前期締めくくりに 九月がスタート \*

台風一過の三十一日、第二回ステップアップ集いが行われ、夏期休業中の海外研修や部活動の大会の成果が発表されました。九月は部活動の新人戦や、前期未考査も控え、締めくくりの大事な時期です。また、十五日から、三年生の就職試験が始まります。気持ちを引き締めて、実りの秋となるよう取り組んでいきます。ご協力のほどよろしく願っています。

# わが家の愛のドル



阿部 莉子ちゃん  
(平成14年7月12日生れ)

花火と盆おどりが大好きな莉子ちゃん。泣き虫になったり、笑い上戸になったり、いつもまわりを楽しませてくれますね。これからも明花(妹、8ヶ月)と仲良く、優しい女の子に育ってね。

(川之浜)  
阿部 友樹 さんの子  
千賀 樹 さんの子



山本 駿くん  
(平成14年5月2日生れ)

暇う事が大好きな駿です。今特に夢中になっているのがパズルです。いろんな事に挑戦して元気でたくましく育ってね。これからも吉海お姉ちゃんと仲良くしてね。

(大久)  
山本 浩文 さんの子  
寛 浩子 さんの子

## 戸籍の窓

平成16年8月分

この掲載は、町内に住所があり直接届出された分のみです。

ご結婚おめでとうございます

(氏名) (住所)

おくやみ申し上げます

(氏名) (年齢) (住所)

平成16年8月末現在

- 人口 2,591人 (-13)
- 男 1,191人 (-6)
- 女 1,400人 (-7)
- 世帯数 1,133戸 (-5)

( ) 内は先月との比較

※広報に掲載不要な方は、届出時に申し出て下さい。

だいたい郵便局では、写真付き切手(作成サービス)を始めました。

お客様がお気に入りのプリント写真を郵便局にお持ちいただいで申し込んでいただけますと、写真付き切手にしてお届けいたします。料金は八十円切手十枚にそれぞれで千円、そのほか送料が別にかかります。詳しくはお近くの郵便局にお気軽にお尋ねください。

次の方から指定預託の申し出がありました。

- 三机 和田ツエ子様
- 亡夫 伴之助さん
- 三机 西谷 益實様
- 亡夫 榮 さん

故人が生前お世話になったお礼として、環境活動に賛助してはしいとご寄付をいただきました。

紙上より厚くお礼申し上げます。

瀬戸町社会福祉協議会

## ゆうちょだより

## ゆうちょ銀行

## お礼

広報の発送費用として次の方よりご寄付を頂きました。

- ・篠原川市 石井 満様
- ・大阪市 島内 信義様
- ・大阪市 藤田喜代子様
- ・守口市 浜本 貞美様
- ・八幡浜市 河野 文男様

紙上より厚くお礼申し上げます。

